第306回薬事委員会報告

日 時 令和6年 10月 2日(水) 15:00~15:45

場 所 病院会議室A

出席者 堀、高松、川浪、今福、合馬、戸川、小松、塩出、神村、兼重

欠席者 三宅、長谷川

議事

I. 医薬品新規採用の適否について

<新規・追加申請>

*/1/1/90	ACAR L HID				
	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品		
1	適	タリージェ OD 錠 15mg	セルシンシロップ0.1%		
2	適	ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)	HMG 注用 150 単位「あすか」		
3	適	ミチーガ皮下注用 30mg バイアル	マキサカルシトール軟膏25μg/g「イワキ」		
4	適	ブリィビアクト錠25mg	アリセプトD錠10mg		
5	適	ブリィビアクト錠 50mg	エクセグラン錠 100mg		

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる。

<切替申請>

	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
6	適	キドニーシンチ Tc-99m 注	キドニーシンチキット

Ⅱ. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

	適否	AG/BS	製 品 名	削 除 医 薬 品
1	適	AG	リバーロキサバン OD 錠 10mg「バイエル」※1	イグザレルト OD 錠 10mg
2	適	AG	リバーロキサバン OD 錠 15mg「バイエル」※1	イグザレルト OD 錠 15mg

※1: 先発医薬品と適応が異なるため、先発医薬品のみが有する適応症(小児: 静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制、Fontan 手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制)で使用する場合は臨時で対応する。

Ⅲ. 試薬・製剤原料等購入申請 該当なし

IV. 新規院内特殊製剤 該当なし

V. 臨時購入医薬品 (<u>院内専用 患者限定</u>)

新規購入品目(令和6年7月6日~令和6年9月6日)

	製 品 名	申請科	申請理由
1	サイモグロブリン点滴静注用 25mg	移植医療部	肺移植後の急性拒絶反応の治療
2	コリナコール点眼液	眼科	MRSA 結膜炎
3	リンヴォック錠 15mg	眼科	関節リウマチ
4	アルンブリグ錠90mg	呼吸器内科	肺腺癌(ALK+)
5	オテズラ錠30mg	呼吸器内科	尋常性乾癬
6	サルグマリン吸入用 250 μ g	呼吸器内科	自己免疫性肺胞蛋白症
7	ゼルヤンツ錠 5mg	呼吸器内科	抗MDA5 抗体陽性間質性肺炎
8	ルマケラス錠 120mg	呼吸器内科	がん化学療法後に増悪した KRAS G12C 変異陽
	and the second s	north Chia Dilleta Lost	性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
9	アルケラン錠2mg	腫瘍・血液・感染症内科	多発性骨髄腫
10	ラステットSカプセル25mg	腫瘍・血液・感染症内科	ATL
11	エポプロステノール静注用 1.5mg「ヤンセン」	循環器内科	突発性肺動脈性肺高血圧症
12	エポプロステノール静注用 1.5mg「ヤンセン」 (専用溶解用液)	循環器內科	突発性肺動脈性肺高血圧症

13	トラクリア錠 62.5mg	消化器外科	レイノ一症(強皮症)
14	エヌジェンラ皮下注60mg ペン	小児科	成長ホルモン分泌不全性低身長症
15	ゴナールエフ皮下注ペン300	小児科	低ゴナドトロピン性性腺機能低下症
16	ネオーラル内用液 10%	小児科	川崎病
17	イクスタンジ錠80mg	腎泌尿器外科	前立腺癌
18	サーティカン錠0.75mg	腎泌尿器外科	腎移植後
19	チオラ錠100	腎泌尿器外科	尿路結石
20	プログラフ注射液2mg	腎泌尿器外科	腎移植後
21	プラケニル錠200mg	総合診療科	SLE
22	オルミエント錠4mg	内分泌・糖尿病内科	関節リウマチ
23	マンジャロ皮下注 10mg アテオス	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
24	ミチーガ皮下注用 30mg バイアル	皮膚科	結節性辛疹

VI. 院外専用医薬品の追加承認 ((令和6年9月6日時点)

アダリムマブBS皮下注40mgペン0.4mL「CTNK」	アダリムマブBS皮下注80mgペン0.8mL「CTNK」	アドトラーザ皮下注150mg シリンジ
オルミエント錠 1mg	シアナマイド内用液 1%「タナベ」	トルカプ錠 160mg
トルカプ錠200mg	モイゼルト軟膏 0.3%	モイゼルト軟膏 1%

VII. 販売名変更のご案内 該当なし

▼Ⅲ. 販売中止に伴う切替採用申請および採用削除 〈販売中止に伴う切替採用申請〉 該当なし

〈販売中止にともなう削除〉

	区分	同効採用薬	販売中止削除薬品	在庫消尽予定時期 (経過措置期間満了日)
1	常備	ビタメジン配合カプセルB25	ビタノイリンカプセル50	2025 年 8 月頃 (2026 年 3 月 31 日)

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ

〈供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請〉

	区分	切替採用候補薬	薬効	供給遅延、停止中の採用薬
]	常備	オメプラゾール注射用 20mg「日医工」	プロトンポンプ・インヒビター	オメプラゾール注用20mg「NP」

X. 副作用報告

2024年7月~8月の副作用報告件数は14件であり、そのうち非重篤なものは12件、重篤なものは2件(下記記載)であった。

副作用発現日	年齢	性別	被疑薬	症状	転帰	報告者	PMDA 副作用 報告
2024/07/16	80	女性	メロペネム注、アミカシン注 レボフロキサシン錠	偽膜性腸炎(GDH 抗原陽性)	軽快*	薬剤師	無
2024/07/22	77	女性	エンドキサン錠50 mg ダイフェン配合錠	WBC、Neut 低下	軽快*	薬剤師	無

^{*}医療用語では明確な定義はないが、広辞苑によれば回復は健康状態に戻ること、軽快は病気が少しよくなることを意味する。

XI. 同種同効薬:採用医薬品の適正化

アンギオテンシンⅡ受容体阻害薬について

(削除となる医薬品)

	区分	製品名	一般名	薬 効
1	常備	アジルサルタン錠 40mg「武田テバ」	アジルサルタン	持続性AT1 レセプターブロッカー
2	常備	イルベサルタン錠 50mg「DSPB」	イルベサルタン	長時間作用型 ARB
3	常備	オルメサルタン OD 錠 40mg「DSEP」	オルメサルタンメドキソミル口腔内 崩壊錠	高親和性AT1 レセプターブロッカー

XII. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について (削除医薬品) 該当なし

2. 適応外・禁忌医薬品使用に係る申請

	申請科	薬品名	使用目的	倫理委員会審議の必要性
適応外	呼吸器内科	プログラフ注射液	抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎に伴 う急速進行性間質性肺炎	あり
適応外	呼吸器内科	ゼルヤンツ錠 5mg	抗MDA5 抗体陽性間質性肺炎	あり
適応外	救命センター	ゲンタマイシン硫酸塩注射液 40mg 「日医工」	三角筋筋層内膿瘍	あり
適応外	救命センター	アセチルシステイン内用液 17.6%	気道熱傷	なし
適応外	救命センター	〜ペリンナトリウム 5000 単位/5mL「AY」	気道熱傷	なし
適応外	消化器内科	セルセプトカプセル	自己免疫性肝炎	なし
適応外	産婦人科	ニフェジピン CR 錠 20mg	切迫早産	なし
適応外	皮膚科	シクロスポリンカプセル 50mg	壊疽性膿皮症	あり

3. 薬事ニュース No. 108 (資料 1)

4. 後発医薬品使用体制加算について

2022 年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。 後発医薬品使用体制加算1(47点 = 87点:入院期間中1回に限り、入院初日に算定)の取得継続が可能となった。 今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

		6月	7月	8月
全医薬品の規格単位数量	(1)	515, 260	572, 199	537, 959
後発医薬品あり先発医薬品及び 後発医薬品の規格単位数量	(2)	233, 584	251, 239	238, 751
後発医薬品の規格単位数量	(3)	213, 216	227, 050	219, 456
カットオフ値の割合	(2/1)	53 . 9% ^{**}	53. 2% ^{**}	53. 9%**
後発医薬品の割合	(3/2)	91. 29%	90. 37%	91. 92%

[※]令和6年度薬価改定を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いでの数値

5. バイオ後続品使用体制加算について

令和6年度診療報酬で新設され、(1直近1年間の使用回数が100回以上かつ、(2)≥80%、(3)≥50%でバイオ後続品使用体制加算(バイオ医薬品を使用する患者について入院初日に100点)の取得が可能となった。(1)については、年間使用回数が100回以上であることを確認した。

	置き換え割合80%以上	置き換え割合50%以上
バイオ医薬品の内、バイオ後続品の 規格単位数量の合計 ①	1, 732	5, 750
バイオ医薬品の規格単位数量の合計 ②	1, 765	8, 267
1)/2	(2) 98.1%	(3) 69.6%
	(イ) エポエチン(ロ) リツキシマブ(ハ) トラスツズマブ(二) テリパラチド	 (イ) ソマトロピン (ロ) インフリキシマブ (ハ) エタネルセプト (二) アガルシダーゼベータ (ホ) ベバシズマブ (へ) インスリンリスプロ (ト) インスリンアスパルト (ザ) アダリムマブ (リ) ラニビズマブ

6. その他

%2024 年 9 月 10 日現在の総採用品目数は 2,507 品目であり、うち後発医薬品は 539 品目(21.5%)である。次回薬事委員会は、令和 6 年 12 月 5 日(木)15 時より病院会議室 A で行う